

けんこう静岡

第160号

令和7年
(2025年)
1月1日(水)

季刊発行(1月、4月、7月、10月)

発行所
公益財団法人 静岡県予防医学協会
https://www.shsa.net/

(静岡事務所) 〒421-0111 静岡市駿河区丸子新田186-5 (054) 270-5177
(藤枝健診センター) 〒426-0053 藤枝市善左衛門2-11-5 (054) 636-6461
(総合健診センター) 〒426-8638 藤枝市善左衛門2-19-8 (054) 636-6460
(沼津事務所) 〒410-0011 沼津市岡宮1210-1 (055) 921-1934
(浜松健診センター) 〒435-0006 浜松市中央区下石田町951 (053) 422-7800
編集 けんこう静岡編集委員会 印刷 池田屋印刷株



© 杉山美矢子

新年を迎えて



公益財団法人 静岡県予防医学協会
理事長 田川 隆 介

新年あけましておめでとうございます。皆様には新年を清々しくお迎えのこととお慶び申し上げます。

私は昨年12月に理事長に就任いたしました田川でございます。年の初めに当たり、協会を代表いたしましてご挨拶を申し上げます。

まず、国、県、市町や医師会、学校をはじめとする関係各位の皆様のご支援とご協力に心から感謝申し上げます。これからも、県民の皆様信頼される組織となりますよう職員一同、誠心誠意をもって取り組む所存です。

さて、令和6(2024)年を振り返りますと、まず話題は新型コロナウイルスの動向です。2020年1月15日に日本で最初の感染者が出て丸5年になります。一昨年(2023年)の5類移行後は、行動制限やワクチンの無料接種などの対策や支援がなくなり、マスク着用も個人の判断になり「普通の感染症」扱いになりました。

しかし、昨年夏には第11波の感染が全国的に広がり、昨年の5類移行後から1年間で全国の死者数は32,000人余となりました。これは同時期のインフルエンザ死者数の約15倍に当たります。また、インフルエンザや手足口病、マイコプラズマ肺炎などの感染症も流行し不安は消えておりません。

このような中でこそ、私たち協会は、県東部・中部・西部に五つの事業所を展開する総合健診(検診)機関として受診者の皆様の多様なニーズにお応えし、健診事業をきめ細かく展開してまいります。昨年2月には、静岡事務所を静岡市駿河区丸子新田に新築移転するなど、一層の施設設備の充実を図ったところです。

最新の厚生労働省統計によると、2023年の日本人の「平均寿命」は、男性が81.09歳、女性が87.14歳となり、3年ぶりに男女とも前年を上回りました。新型コロナウイルス感染症による死者の減少が要因となっています。

また、「健康寿命(2021年)」は、男性が71.9歳、女性が74.8歳です。世界保健機構(WHO)の2024年版の世界保健統計によると、日本人の健康寿命(2021年)は男性が3位、女性が2位とわが国は世界に冠たる長寿国となっています。その中でも静岡県は健康長寿の全国上位に位置する県であります。

私ども健診機関は、県民の皆様が快適な生活のため、健康寿命の延伸を図り、疾病予防と健康の保持増進をサポートし、その一端を担うことが使命であると考えております。

今後とも、協会の基本理念「みんなの健康を守る」のもと、より質の高い健診サービスを提供し、お客様満足度の充実・向上を図り、安全・安心そして快適に受診していただけるよう一層のレベルアップに努めてまいります。

結びに、本年も変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様方のご健康とご多幸を祈念いたしまして、新春のご挨拶いたします。

知事年頭挨拶



静岡県知事 鈴木 康 友

あけましておめでとうございます。

皆さまには、新春を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、元日に発生した能登半島地震に始まり、夏には「南海トラフ地震臨時情報」の発表、台風第10号の影響による豪雨被害など、知事として県民の皆さまの生命・財産を預かる責任の重大さを強く認識する出来事が続きました。

被災された皆さまには、心よりお見舞い申し上げます。

私は昨年5月の知事就任以来、スピード感を持ってさまざまな課題の解決に取り組んでまいりました。そして、本年は、知事として初めての予算編成や次期総合計画の策定など、本県を幸福度日本一に導くための取り組みを本格的にスタートさせる年です。

本県は、人口減少や激甚化・頻発化する災害への対策など、数多くの課題に直面しています。一方で、多彩な産業や豊かな自然、暮らしやすさ、交通アクセスの良さなど多くの強みを有しております。これらを上手に活用して、県政を前に進めてまいります。

近年、不安定な国際情勢や物価高騰など、何かと暗い話題が多いですが、一方で賃金の上昇とともに、長引くデフレ経済、いわゆる「失われた30年」からの脱却といった、明るい兆しも見えてきました。こうした時代の潮流を的確にとらえ、前例にとられない独自の取り組みを果敢に進め、本県の未来を創り、全ての県民の皆さまが豊かに安心して暮らすことができる社会の構築を目指してまいります。

「乙巳(きのとみ)」である本年が、「幸福度日本一の静岡県」に向けた萌芽(ほうが)の年となるよう、変化を繰り返しながら進化していく蛇のごとく、私自身が先頭に立って全力で県政運営に取り組んでまいり決意です。県民の皆さまには、より一層のご理解とご支援をお願い申し上げます。

末筆となりましたが、皆さまの新しい年が素晴らしい一年になりますよう、心からお祈り申し上げます。

今、話題の「腸内フローラ」を調べてみませんか?

近年、腸内フローラのバランスが、全身の健康状態や疾患と密接な関係があることが、様々な研究で分かっています。この検査は最新の遺伝子解析により腸内にいる細菌の種類を分析して、あなたの腸内細菌フローラ結果をお届けします。

検査は自宅で簡単に受けられます!

少量の便を自宅で採取し、郵便ポストに投函するだけです。

このような方に特におすすめの検査です!

- 下痢や便秘などお腹の悩みでお困りの方
- 糖尿病、アレルギー等の疾患をお持ちの方
- お肌のトラブルをかかえている方
- なかなかダイエットが成功しない方

こちらのQRコードより腸内フローラ検査内容の詳細情報を確認することができます。

総合健診センター ヘルサポート
〒426-8638 藤枝市善左衛門2-19-8
TEL 054-636-6460
0120-39-6460 FAX 054-636-6465